

「重要」全国信用金庫協会や信用金庫を騙った不審な電子メールや電話にご注意ください。

2025年3月6日

現在、全国信用金庫協会や信用金庫から送られたメールのように装い、お客さま情報等の確認を求め、お客さまの個人情報の不正取得を行おうとする詐欺メール、不審なウェブサイトや詐欺電話(ボイスフィッシング)が確認されています。

●不審なメールの概要

- (1) 差出人 : 顧客の「取引金庫名」または単に「信用金庫」や「全国信用金庫協会」
- (2) 件名 : お取引目的等の確認のお願い(重要)
【全国信用金庫協会】お客さま情報等の確認について 等
- (3) 内容 : 特殊詐欺防止やマネロン対策強化にかかるお取引目的等の確認依頼
- (4) その他 : メール本文内のリンク先URLをクリックすると「信用金庫業界を騙る偽画面」が開き、続いて偽のIDログイン画面へ誘導され、ID・パスワードの入力を求められます。

全国信用金庫協会や信用金庫を騙った電子メール等に記載されたリンクを開いたりすると、金銭的な被害に遭うおそれや、コンピュータウイルスに感染する可能性があります。

こうした偽装メールを受信された場合には、絶対にリンクや添付ファイル等を開かず、当該電子メールは削除するなど、ご注意くださいようお願い申し上げます。

尚、当金庫では、マネロン等対策の一環として、お取引の内容・状況等に応じて、お客さまの氏名・住所・生年月日・ご職業や、取引の目的等について、窓口や郵送書類等により改めて確認させていただく場合がございますが、お客さまの口座番号、暗証番号、インターネットバンキング等のログインID・パスワード、マイナンバー、クレジットカード番号等を入力いただくようなご案内はいたしておりません。

●詐欺電話(ボイスフィッシング)の概要

全国信用金庫協会の担当者を騙って企業・個人に電話をして(自動音声の場合あり)、言葉巧みにメールアドレスを聞き出し、偽メールを送ってIDやパスワードを盗みとろうとする電話を受けたとの情報が寄せられています。

具体的には、インターネットバンキングの利用に関し、「電子証明書の更新が必要」、「利用の更新手続きが完了していない」等と騙り、メールアドレス等を聞き出す手口などが確認されています。

少しでも不審と感じたら、すぐに当金庫のお問い合わせ窓口までご連絡ください。